

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 12 月 5 日 (2019.12.5)

【公表番号】特表 2018-532537 (P2018-532537A)

【公表日】平成 30 年 11 月 8 日 (2018.11.8)

【年通号数】公開・登録公報 2018-043

【出願番号】特願 2018-541093 (P2018-541093)

【国際特許分類】

A 6 2 B 99/00 (2009.01)

B 6 0 J 1/20 (2006.01)

【F I】

A 6 2 B 99/00 C

B 6 0 J 1/20 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 10 月 24 日 (2019.10.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

安全ガラスを破壊するシステムであって、

第 1 および第 2 の対向する側部を有する支持板と、

前記支持板に連結するように構成されるガラス破壊構成要素であって、前記ガラス破壊構成要素は、第 1 および第 2 の対向する側部を有するベース、および第 1 および第 2 の対向する端部を有する部材を備え、前記部材の前記第 1 の端部は前記ベースの少なくとも一つの側面に連結してそこから伸びて、前記部材の前記第 2 の端部はガラス破壊部分を備え、前記ガラス破壊部分は少なくとも一つのガラス切断縁を有して、安全ガラスを破壊するように構成されるガラス破壊構成要素と

を備えるシステム。

【請求項 2】

前記ガラス破壊構成要素は、前記支持板に着脱可能に連結している、請求項 1 に記載のシステム

【請求項 3】

前記ガラス破壊構成要素は、連結手段によって前記支持板に連結し、前記連結手段は、取付け具、インサート、締着具、接着剤、ろう付け、ハンダ付け、溶接、点溶接、または鋸、あるいはそれらの組み合わせを含む、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 4】

前記ガラス破壊構成要素の前記ベースは、前記支持板に着脱可能に連結している、請求項 1 に記載のシステム。